

Training Manual



TurningPoint

TurningPoint 2008 Office 2007

目次

_

セクション1	
TurningPoint のインストール	4
システム要件	4
TurningPoint のインストール	5
セクション2	
スライドの作成と修正	8
スライドの作成	9
グラフの挿入による PowerPoint スライドのインタラクティブ化	
スライドの修正	
正しい回答の指定	
解答マークの追加	
カウントダウン マークの追加	19
レスポンス カウンタの追加	
セクション3	23
TurningPoint 設定の変更	
設定	
グラフの色の変更	
デモグラフィック スライドの指定	
セクション4	
インタラクティブ プレゼンテーションの実行	
プレゼンテーション スライドの保存	
インタラクティブ プレゼンテーションのテスト	
結果の保存	
セッション データを.tpz ファイルとして保存する	
セクション 5	
レポートの作成	
セクション 6	41
レスポンス デバイスの設定と管理	
IR レシーバのインストール	42
RF レシーバのインストール	43

レスポンス デバイスの管理	
ResponseCard の無線周波チャンネルの設定	
セクション7	
参加者リストの作成	
参加者リストウィザードを使って参加者リストを作成	
Appendix	
成功するプレゼンテーションのヒント	
TurningPoint リボンの解説	
設定	
レスポンス デバイスの設定	
プレゼンテーションの設定	61
スライドの設定	
回答入力の設定	72
カスタマー サポート	

TurningPoint のインストール

このセクションでは以下の項目について説明します:

TurningPointのシステム要件 TurningPointのインストール方法

システム要件

TurningPoint は一般的な機能を備えたコンピュータで使用できるようにデザインされていま す。TurningPoint のご利用に際して最新のテクノロジーや大量のハード ディスク スペース は必要ありませんが、インストール前に以下のハードウェアおよびソフトウェアの要件をご 確認ください。

ソフトウェアおよびハードウェアの要件

TurningPointをインストールする前に下記要件を満たしていることをご確認ください:

Microsoft Windows XP 、 Vista

- Microsoft Office XP、2003、2007
- インテル/AMD 600 MHz 以上のプロセッサ(1 GHz以上を推奨)
- 256 MB のRAM (256MB以上の"利用可能な"RAM を推奨)
- 60 MBの ハードディスク空き容量(Microsoft .NET Framework 2.0がインストールされて いない場合は、さらに32 MBが必要となります)
- 解像度800x600以上、24ビットカラー(解像度1024x768以上、32ビットカラーを推奨)
- 標準USB 1.1/2.0ポート
- イーサネット、互換性のある802.11ワイヤレス ネットワーク カード (vPadプレゼンター の場合)

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

TurningPointのインストール

TurningPoint は簡単な操作でコンピュータにインストールできます。インストールは数分で 完了し、すぐにTurningPoint プレゼンテーションを作成することができます。

始める前に

システム要件の、ハードウェアおよびソフトウェアのスペックをご確認ください。インストール前に、コンピュータがこれらのシステム要件を満たしている必要があります。

操作手順

TurningPointソフトウェアをコンピュータヘインストー ルするには...

- 1. 管理者としてコンピュータ TurningPoint 2008をインストールするには完全な管理者 ヘログオンしてください。 権限が必要です。
- TurningPoint をインストー ルするには、次の2つの方 法のうちいずれかを使用し ます。
 - Keepad Japanのウェブサイ トからTurningPointの最 新版をダウンロードす る。
 - CDからインストールする 場合はコンピュータにCD をセットしてください。
- すでに古いバージョンの TurningPointがインストー ルされている場合は、イン ストールする前に古いバー ジョンをアンインストール するよう求めるメッセージ が表示されます。

Keepad Japanウェブサイト、<u>http://www.keepad.com</u>から ダウンロードリクエストフォームに必要事項をご入力い ただき、[保存]をクリックしてダウンロードを始めてくだ さい。ダウンロードが終了したら、セットアップアイコ ンをダブルクリックしてInstallShield ウィザードを開始し ます。

TurningPoint 2008セットアップファイルをダブルクリッ クして、セットアップを実行してください。

古いバージョンのTurningPoint がインストールされてい る場合は[OK]をクリックします。Windows のヘルプファ イルを参照して古いバージョンのアンインストール方法 をご確認の上、ステップ1からやり直してください。

1	Another version of this product is already inst Installation of this version cannot continue. T configure or remove the existing version of th use Add/Remove Programs on the Control P	alled. Fo iis product, 'anel.

TurningPoint を初めてインストールされる場合、または 既に古いバージョンをアンインストールされた場合は、 [OK]をクリックしてステップ4へ進んでください。 [Next] ボタンをクリックし てインストールを続けま す。 ウィンドウが開きライセンス同意書が表示されます。ス クロールバーを使って内容をお読みいただくか、 [Print]ボタンで印刷してください。

ライセンス同意書

License Agreement Please read the following license agreement carefully.	t
IMPORTANT-READ THE TERMS OF THIS AG ("LICENSE AGREEMENT") CAREFULLY INSTALLING THIS SOFTWARE. BY INSTALLING THIS SOFTWARE, YOU ACKNOWLEDGE THAT Y READ THIS LICENSE AGREEMENT, TH UNDERSTAND IT, AND THAT YOU AGREE TO I UNCONDITIONALLY BY ITS TERMS. IF YOU AGREE TO THE TERMS AND CONDITIONS LICENSE AGREEMENT, PROMPTLY EX	REEMENT BEFORE OR USING YOU HAVE LAT YOU BE BOUND U DO NOT OF THIS IT THIS
 I accept the terms in the license agreement I do not accept the terms in the license agreement stallShield 	Print

5. 記載事項にご同意いただけ る場合は"I accept the terms in the license agreement"を 選択します。

6. [Next] ボタンをクリックします。

お客様情報をご入力いただく画面が開きます。

TurningPoint のインストールを続行できます。

ライセンス同意書の内容にご同意いただいた場合のみ、

ustomer Information		-
Please enter your information.		
User Name:		
User		
Organization:		
Keepad Interactive	The second second second	
Install this application for:		
Install this application for:	es this computer (all users)	
Install this application for:	es this computer (all users) er)	
Install this application for:	es this computer (all users) er)	
Install this application for: Anyone who use Only for me (Use stallShield	es this computer (all users) er)	

 User Name欄にお名前を、 Organization欄に会社名を入 力してください。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

お客様情報

[Next] ボタンをクリックします。

ウィンドウが開き、TurningPointインストールの確認メ ッセージが表示されます。

プログラムのインストール

TurningPoint 2008 - InstallShield Wizard
Ready to Install the Program
The wizard is ready to begin installation.
Click Install to begin the installation.
IF you want to review or change any of your installation settings, click Back. Click Cancel to exit the wizard.
이 가지 않는 것이 있는 것이 같아요.
18 : 18 : 19 : 18 : 19 : 19 : 19 : 19 :
tal/Shield
< Back Instal Cancel

 [Install] ボタンをクリック します。 TurningPointのインストールが終了したら、[Finish]ボタンが表示されます。

インストール ウィザードの完了

🕼 TurningPoint 2008 - In	stallShield Wizard 🛛 🔀	
	InstallShield Wizard Completed	
	The InstallShield Wizard has successfully installed TurningPoint 2008, Click Finish to exit the wizard,	
TurningPoint	✓ Launch TurningPoint 2008	
Informative On-line Learning Community		
Weekly Instructor Led On-Line Training Sessions. Outtomer Based Case Studies. Proven Bast Practicas.	If Prerequisites have been installed, it is recommended that you restart your computer.	
	< Back Finish Cancel	

10. [Finish] ボタンをクリック します。 ウィンドウが開き、インストールの完了メッセージが表示されます。すぐにTurningPoint 2008を使用する場合は、"Launch TurningPoint 2008"を選択してください。

TurningPointのショートカットがデスクトップに表示されます。プログラムを起動するにはアイコンをダブルクリックしてください。

スライドの 作成と修正

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 8 of 73

スライドの作成

スライドの挿入メニューから、TurningPointスライドを挿入できます。

操作手順

プレゼンテーションにスライドを挿入するには...

1. デスクトップのTurningPointアイ コンをダブルクリックして TurningPointを起動します。



2. PowerPoint ツールバーのOfficeボタンからプレゼンテーションを開くか、新しいプレゼン テーションを作成します。

3. TurningPoint リボンから、スライドの挿入メニューが開きます。 [スライドの挿入]を選択します。

スライドの挿入メニュー

スライドはリストから選択できます: 	スライド の挿入・ 回答に変換の挿入・ ル・ レスポンス シー レスポンス
a. グラフのタイプを選択して基本 的な質問スライドを作成。	縦棒スライド 様様スライド 横棒スライド づ 3D 円グラフ スライド づ 分配型の円グラフ スライド オフセット スライド ドーナツ型スライド ドーナツ型スライド ドーナツ型スライド ドーナツ型スライド
b. チーム割り当てスライドや順位 表などで競争スライドを作成。	子ーム割り当てスライド 金加者順位表 チーム順位表 チーム順位表 最も早い回答者 最も早い回答者 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本
c. 質問と回答の既存テンプレート。	 ■ はい/いいえ ■ 正/誤 ■ はい/いいえ/無回答 意見スライド > 汎用スライド > アイス ざいくり スライド
d. プレゼンテーションの効果を上 げるための特殊なスライド。	<

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 9 of 73

4. スライドの挿入メニ ライドの種類を選択 します。

プレゼンテーションに新しいスライドが挿入されます。選択 ューから作成するス したスライドの種類により、質問、回答、グラフが含まれま す。

基本的な縦棒スライド



- ・
 質問テキストボックス "質問テキストの 入力..."
- 図 回答テキストボックス "回答テキストを入力…"
- ⑥ グラフの位置-上図は縦棒グラフです。グラフは スライド内で移動できます。

TurningPointの設定により、今すぐ回答マーク、カウントダ ウン、レスポンス カウンタといったインタラクティブ オブ ジェクトをスライドに挿入できます。オブジェクトの追加や 変更については、本マニュアルのオブジェクトの追加セクシ ョンをご参照ください。

次の中で哺乳類は? 1. ヘビ 100% 2. クジラ 3. 鷹 4. ペンギン 5. ネズミ

回答欄には、10個まで回答を入力できます。

- 5. "質問テキストの入力 ..."ボックスに質問を 入力します。
- 6. "回答テキストを入力 …"ボックスに回答を 入力します。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 10 of 73



上記プロセスを繰り返して、インタラクティブ プレゼンテー ションを作成してください。

グラフの挿入によるPowerPointスライドの インタラクティブ化

質問と回答が入力された通常のPowerPointスライドにグラフを追加して、インタラクティ ブなスライドに変換できます。

PowerPoint スライドをTurningPoint スライドに変換すると、タイトルは質問に、箇条書きのテキストや番号を振られたテキストは回答の選択肢になります。

操作手順

PowerPointスライドをインタラクティブスライドに変換 するには...

 TurningPoint に変換する PowerPointスライドを開き ます。 変換を正しく行うには、PowerPoint スライドは下図でハ イライトされた"タイトルとテキスト"のレイアウトで作成 してください。



 TurningPointリボンから [オブジェクトの挿入]を 選択します。 オブジェクトの挿入メニューが開きます。



オブジェクトの挿入メニュー

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 12 of 73

3. グラフを選択します。

サブメニューが開き使用できるグラフが表示されます。

	オブジェ	21	トの損	『入:グラフの選択
オブジ頭	シン アン アン ル マー ル マー	ポンジ	スデバ	Hス - QQ 参加 者、
-	グラフ		1	縦棒
	今ず、回答	۲	-	横棒
	カウントダウン	۲	` @`	3D 円グラフ
	レスポンス カウンタ	۲	-	分散型の円グラフ
	レスポンス テーブル	۲	-	オフセット
	解答マーク	۲	0	ドーナツ型
	統計	۲		
9	テキストメッセージ			

 スライドに追加するグラフ を選択します。

追加するグラフを選択すると、タイトルは質問に、箇条 書きのテキストや番号を振られたテキストは回答の選択 肢に変換され、最後にグラフがスライドに追加されま す。

これで、TurningPoint スライド機能がご利用いただけます。

スライドの修正

TurningPointスライドはPowerPointスライドに追加される機能なので、通常ご利用いただいているPowerPointスライドと同じようにご利用いただけます。

スライドの整理、オブジェクトの移動、テキストや写真の追加、フォントや色などの変更、 アニメーションなどがご利用いただけます。そのほかの PowerPoint機能のご利用方法については、PowerPoint 関連のテキストブック等をご参照ください。

また、TurningPoint スライドに追加される機能自体の変更もできます。

このセクションでは以下の項目を説明します:

- 1. 正しい回答の指定
- 2. 解答マークの追加
- 3. カウントダウンマークの追加
- 4. レスポンス カウンタの追加

Page 14 of 73

正しい回答の指定

TurningPoint スライドの質問に対する正しい回答を指定できます。解答マークかグラフの色を変えることで、集計締め切り後に正しい回答を表示できます。

得点の記録と競争に使用するため、デフォルトでは正解(Correct)の回答は 100 ポイント、 不正解(Incorrect)の回答は 0 ポイントとなっています。

操作手順

正しい回答を指定するには...

- 正しい回答を指定する スライドを選択します。
- カーソルをスライドの 回答ボックス内に移動 します。

回答値の作業パネルが開き、回答のリストと現在の回答 値が表示されます。

回答値の作業パネル

TurningPoint 2008 - 回答値 💿 🔻 🗙
すべての正解値をクリア
回答 1: へど 回答値:
No Value
回答 2: かごう
回答値:
No Value
回答 3: 鷹 回答値:
No Value 😽
回答 4: ペンギン 回答値:
No Value 😽
回答 5: ネズミ 回答値:
No Value 😽

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

3. 回答値のドロップダウンメ ニューから[Correct]を選択 します。

選択された回答を正解とし、自動的にその他の回答をす べて不正解とします。

	答値の作業パネル	:Correctを選択
TurningPo	int 2008 - 回答	i値 ▼×
	すべての正解値を	クリア
回答 1:	ヘビ 回答値:	
	Incorrect	*
回答 2: 5	1ジラ 回答値:	
	Correct	*
	No Value	
回答 3: 月	Incorrect	
	ポイント値の設定	
	Incorrect	~
回答 4: ^	シギン 回答値:	
	Incorrect	*
回答 5: 才	(ズミ 回答値: Incorrect	~

Memo: [回答入力の設定]→スライドの各回答の設定から も正解、不正解の設定ができます。TurningPoint 設定の変更については、「セクション3、 TurningPoint設定の変更」をご参照ください。

他の回答についても、上記ステップを繰り返すことで1つ のスライドで複数の正解を設定することができます。

設定を正解から不正解へ変更する場合には上記ステップ を繰り返し、ドロップダウンメニューの[Incorrect]を選択 します。

解答マークの追加

解答マークを使用すると、質問に対するレスポンスの集計終了後、出席者に対して正しい回 答を視覚的に表示することができます。集計終了後、グラフを表示した後でスライドを進め ると解答マークが表示されます。

解答マークは、[Correct](正解)に設定された回答か回答値が指定された回答の横に表示されます。

以下の7種類の解答マークがご利用いただけます:





長方形	2チェックマーク
Bスマイリー フェイス	4星
5 矢印	⑥ 点滅長方形
⑦カスタム マーク - お さ	好きなイメージを選択してくだ い。

操作手順

- 解答マークを追加する TurningPointスライドを選 択します。
- TurningPointリボンから [オブジェクトの挿入] を 選択します。

2. TurningPointリボンから オブジェクトの挿入メニューが開きます。

6	5 8	スポン
オブジの挿	アンドット	
	グラフ	۶
	今すぐ回答	•
	カウントダウン	•
	レスポンス カウン・	2
	レスポンス テーブ	11 >
	解答マーク	>
	統計	>
9	テキスト メッセージ	7

3. 解答マークを選択します。

サブメニューが開き、使用できる解答マークを表示しま す。

			解	答マークのサブメ
オブジ博		代ンジ	スデバ	Hス - 00 参加 者 1
	グラフ			
	今すぐ回答			
	カウントダウン	•		
	レスポンス カウンタ	۲		
	レスポンス テーブル	۲		
	解答マーク		0	長方形
	統計	۲	1	チェックマーク
9	テキスト メッセージ		3	גדרשר אבר אבר
			*	星
			-	矢印
			-	点滅長方形
				カスタム マーク

4. 正しい回答を選択します。

スライドに解答マークが表示されます。必要のない場合 は、スライドから削除できます。

解答マークを入れ替えるには上記ステップを繰り返して ください。現在の解答マークは新しく選択された解答マ ークに変わります。

"カスタムマーク"を選択した場合、コンピュータからお 好きなイメージを選び解答マークとして使用することが できます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 18 of 73

カウントダウンマーク

カウントダウン マークの追加

カウントダウンマークを使用すると、出席者に対して、集計が間もなく終わることを視覚 的に示すことができます。レスポンスの集計中にスライドを進めるとマークが表示されます。 カウントダウンが終わるとカウントダウンマークは非表示になり、集計は自動的に終了し ます。

[プレゼンテーション設定]→[カウントダウン]で、カウントダウン マークがスライドに自動 的に表示されるように設定できます。設定の変更については、「セクション3: TurningPoint設定の変更」をご参照ください。

以下の11種類のカウントダウンマークがご利用いただけます。



KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 19 of 73

操作手順

カウントダウンマークを追加するには...

- カウントダウンマークを 追加するTurningPoint スライドを選択します。
- TurningPointリボンから [オブジェクトの挿入] を 選択します。

オブジェクトの挿入メニューが開きます。

シジャ	2 22 22	1507 1
	グラフ	*
	今ず、回答	>
	カウントダウン	
	レスポンス カウンタ	×
	レスポンス テーブル	•
	解答マーク	•
	統計	>
5	テキスト メッセージ	

3. カウントダウンを選択 します。 サブメニューが開き、利用できるカウントダウンマーク が表示されます。

-	カウントダウン	マポン	ーク ス <i>デド</i>	のサブメニュ - หีス -	
オブジの挿	アウト ツー 人・ ル・	•	1		ALLAN-
	今ず、回答	۲			1000
-	カウントダウン	•	ø	ドロップ ボール	
	レスポンス カウンタ	•	10	レター	
	レスポンス テーブル	•		時計	
	解答マーク	۲	ž	砂時計	
	統計	۶	10	タイマ	
9	テキスト メッセージ		1	ろうそく	
				夕暮れ	
			0	投票なし	
				כם	
			ø	セカンドハンド	
			0	宝石	

 カウントダウンマークを スライドにカウントダウンマークが追加されます。 選択します。

Memo: スライドに合わせて、カウントダウンマークの移動やサイズ変更ができます。必要なければ、カウントダウンマークを削除することができます。また、カウントダウンマークの数字をクリックして、カウントダウンの長さを変えることもできます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 20 of 73

レスポンス カウンタの追加

レスポンス カウンタによって、何人の参加者がレスポンスを送信したかがひと目でわかる ようになります。レスポンス カウンタはレスポンスの集計中はスライド上に表示され、集 計が終わると非表示になります。

以下の6種類のレスポンス カウンタがご利用いただけます:



レスポンス カウンタは、通常のPowerPoint のオブジェクト同様に移動またはサイズの変更 ができます。

> Memo: [プレゼンテーション設定]→[レスポンス カウ ンタの形式]で、レスポンス カウンタの形式を 数字、パーセンテージ、その両方から選択で きます。設定の変更については、「セクショ ン3: TurningPoint設定の変更」をご参照く ださい。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 21 of 73

操作手順

- 1. レスポンス カウンタを追加 するTurningPointスライド を選択します。
- **2.** TurningPointリボンから [オブジェクトの挿入] を 選択します。

オブジェクトの挿入メニューが開きます。

オブジョ		ポン
4714	グラフ	•
	今ず、回答	•
	カウントダウン	•
	レスポンス カウンタ	•
	レスポンス テーブル	
	解答マーク	۲
	統計	•
P	テキスト メッセージ	

します。

3. レスポンス カウンタを選択 サブメニューが開き、使用できるレスポンス カウンタが 表示されます。

* 75		シスポン	カウ ス デバ	ンタサフメニ イス
の挿	· ↓ ↓ ↓			
	グラフ	•		
	今すぐ回答	۲		
	カウントダウン	۲		
	レスポンス カウンタ	•	Ĭ.	旗ボール
	レスポンス テーブル	۲		メーター
	解答マーク	•	6	バブル
	統計	•	1	測り
7	テキスト メッセージ		1	液体
1100			0	管

4. 使用するレスポンス カウン スライドにレスポンス カウンタが表示されます。 タを選択します。

Memo: [プレゼンテーション設定]→[レスポンス カウンタ]でレスポンス カウンタが自動的 にTurningPointスライドに表示されるように設定できます。設定の変更について は、「セクション3: TurningPoint設定の変更」をご参照ください。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 22 of 73

TurningPoint 設定の変更

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 23 of 73

設定

TurningPointの設定画面から、様々な設定の確認と変更ができます。TurningPoint リボンの [ツール]から[設定]を選択して設定画面を開いてください。

シッシール	レスポンス デバイス -	● ▲ 参加 者 ~
2	Reports	
	セッション管理	•
	スタンダード	
*	比較リンク	
5	分岐問題	
¢	TestingPoint からインポート	
Ø	TurningPoint 解析	
6	解析テンプレートのアップデート	
3 0	ランキング ウィザードの設定	
	WebCT ウィザード	•
邸	Blackboard ウィザード	
	VantagePoint	
۲	QuestionPoint	
1	Enterprise Manager	
63	設定	-
1	TurningPoint レシーバのアップグレード	
	ResponseWare Web	

ツール>設定

設定画面が開きます。

設定画面

レスポンステパイス	回答入力の設定			
 1 次の中で哺乳類は? 1 八で 1 八で 2 ひづう 3 原 4 ペンキン 5 ネズミ 	選択肢箇条マークの設定 パックアップの設定	Decimal Period		
	パックアップのメンテナンス パックアップ セッション リアルタイム パックアップのパス グラフの設定	90 True (おし)		
	自動スケールグラフ グランのき。 グランのき。1 グランのき。1 グランのき。1 グランのき。1 グランのき。4 グランのき。4 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき。5 グランのき、5 グランのき。5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき。5 グランのき、5 グランク プランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グランのき、5 グラ グランのき、5 グラフンのき、5 グラン	True User Defined D1(02,255 231,0,0 0,124 0,128,128 125,0,123 0,0,0 25,102,0 125,0,0 0,0 25,102,0 0,255 0,255 0,255		
デフォルトロプレセンテーション設定に戻す]	C)共通数定	●すべての説定

設定画面には「設定」と「集計テスト」の2つのタブがあります。(集計テストについては、「セクション6:レスポンスデバイスと設定管理」をご参照ください。)

設定タブ

設定タブには、ウィンドウの左側のパネルにレスポンス デバイス、プレゼンテーション、 スライドおよび回答が表示されます。右側のパネルには設定のリストが表示されます。

設定はアルファベット順にグループ分けされています。設定の名前は右側のパネルの左側に、 値は右側にそれぞれ表示されます。いくつかの設定では値を直接入力できますが、それ以外 の設定ではドロップダウンメニューの選択肢から選択します。

設定画面の下部に、選択された設定の詳しい解説が表示されます。

レスポンスデバイス	図答入力の設定 請択肢協会マールの設定 パッカファうの設定 パッカアップのたうテンス パッカアップをから、 パッカアップをから、 パッカップのたうテンス パッカップをから、 パッカップのたうテンス パッカップのたう マンス パッカップのたう マンス マンス パンス パッカップのたう マンス マンス パンス の の の の の の の の				^
1次の中で哺乳類は? 1へビ 2次につ			Decimal Period ଗତ True (ସେଧ)		
3 3 4 心やい 5 ネズ2					
	自動スケールグラフ		True		
	りつかき グラフの色 1 グラフの色 2		User Defined		
			51,102,255		
	ガラフの色 3		0.0.128	No. of Concession, Name	
	ガラフの色々		0,128,128	120.20	
	グラフの色 5 グラフの色 6		128,0,128 0,0,0		
	0500色7		255,102,0		
	000000000		128,0,0	and the second second	
	ガラフの色 10		1078128128	CONTRACTOR OF CONTRACTOR	-
デフォルトのプレセテーション設定に戻す	デフォルト個	「「「「」」		〇共通設定	●すべての設定
他を事前定義できます。(他スキーム)に設定 「いるテフィルトの正能」の正能の他で表示さ	した場合、FowerFoint で設し	されている色スキームが	通用されます。正解「下」	E解]に設定した場合、[すべ	定該で ーニス (国党の)

設定画面

Page 25 of 73

共通設定とすべての設定ボタンで設定するレベルを選択できます。共通設定では、主に一般的に変更される設定を表示します。すべての設定で、カスタマイズしたプレゼンテーションを作成するためのより詳細な設定を表示します。

[**デフォルトのプレゼンテーション設定に戻す**]ボタンをクリックして、いつでも設定をデフ オルトに戻すことができます。

[デフォルト値]ボタンは[プレゼンテーション]→[グラフの色]のみに適用され、グラフの色 をデフォルトの設定へ戻します。

[すべてに適用]ボタンは、スライド設定と関連するすべてのプレゼンテーション設定に影響し、既存のTurningPoint スライドおよび新しく作成されるTurningPoint スライドに適用されます。

このセクションでは、以下の共通設定の編集方法を説明します:

グラフの色

デモグラフィック

レスポンス デバイス、プレゼンテーション、スライドと回答入力の設定については、 Appendixをご参照ください。

設定画面

グラフの色の変更

グラフの色は、TurningPoint設定で定義されます。 デフォルトでは、グラフはPowerPoint プレゼンテーションで使用された色に設定されています。

> Memo: グラフの設定で色を変更すると、スライドの回 答を追加または削除した後でもすべての変更が 設定として残ります。

操作手順

グラフの色を変更するには...

1. TurningPointリボンの [ツール]から[設定]を選択 します。

設定画面が開きます。

レスポンス デノイス - レスポンス デノイス - レスポンス - レスポンス - レスペン - レ - レ - レ - レ - レ - レ - レ - レ	回答入力の設定 違択肢態為マークの設定 パックアップの設定	Decimal Period	
	パックアックのパンテナンス パックアック セッション リアルタイム パックアックのパス グラフの設定	80 True (다)	
	自由スケームグラフ ブラクル色 ブラクル色 2 グラフル色 2 グラフル色 3 グラフル色 4 グラフル色 4 グラフル色 5 グラフル色 5 グラフル色 5 グラフル色 5 グラフル色 5 グラフル色 9 グラフル色 9	True Bar Defined 31.002/15 20.002 20.	
デフォルトロプレイシックーション人は定に戻す]	O.R.MKE	⊛ ¥ <colka< td=""></colka<>

2. グラフの設定からグラフの色 ドロップダウンメニューが開きます。 の設定を選択します。

グラフの色の設定



3. グラフの色の設定から値を 選択します。

以下の3つのオプションがあります:

- Color Scheme PowerPoint プレゼンテーションのカラ ースキームを使用します。
- User Defined ユーザー定義の10色を使用します。
- Correct Incorrect 正解/不正解にユーザー定義の2 色を使用します。(デフォルトではそれぞれ正解は 緑、不正解は赤となっています。)

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

- 4. 「User Defined」か「Correct Incorrect」を選択したら、以 下のステップで使用する色を 指定できます:
 - a. 設定画面から、グラフの 色1からグラフの色10、 グラフの色 正解、グラフ の色 不正解のいずれかを 選択します。

グラフの色の選択ポップアップ画面が開きます。

b. 上記で選択したグラフ の色をクリックします。 40色のカラーサンプルが開きます。

			7.	-לי	-サ:	ンプリ
色の選折	ł			MAS.		X
						1
		39				
						Г

選択します。

c. カラーサンプルから色を カラーサンプルが閉じて色の設定が割り当てられます。色 をデフォルトへ戻す場合は、[デフォルト値]ボタンをクリ ックしてください。

- d. 色を変更したい場合は、 上記b-c のステップを 繰り返します。
- して、変更を保存します。

5. 設定画面の[終了]をクリック プレゼンテーション設定で色を変更した場合、新規作成ス ライドのグラフはすべて新しく設定された色になります。

> スライドの設定でグラフの色を変更した場合は、選択した スライドのみ新しい色が適用されます。

> Memo: すべての既存のプレゼンテーション スライドの色 を変更するには、ステップ4で[すべて適用]ボタン を選択している必要があります。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 28 of 73

デモグラフィック スライドの指定

スライドをデモグラフィックとして指定して、プレゼンテーション参加者が質問に対してどのように答えているのかを分析することができます。デモグラフィックとして指定されたスライドは、デモグラフィック比較スライドやデモグラフィックレポートの作成に利用できます。

設定画面が開きます。

操作手順

スライドをデモグラフィックとして指定するには...

 TurningPointリボンの [ツール]から[設定]を選択 します。

4 パンギン 5 ネズ2 日前211755 Fabre 王林市(小ト 88 平正式57(小) 日 日前21775 Fabre 王林市(小ト 88 平正式57(小) 日 日前21775 Fabre 日前21777 Fabre 日前	レスポンス デバイス プレ・センテーション 1 次の中で確領に対け? 1 ヘビ 2 クジラ 3 原	グラフル 注水正4年 グラフルラ大小 グラフルラ大小 だだのみ その 18	233.0 Alases 0% False	a
日 時間行 7000-0500-3原形式 10-8 2000-2000-3原形式 20-8 0-800-200-3 ○ 用約正 ③ すべでの第二	5 \$70.	 生物され可する 生産 生産はなったり 干圧がランペク 干圧がランペク 干圧がポイント場 転換ったイント場 日間かえイリアス レスポンスゲー5 レスポンスゲー3 レスポンス オンポンス マインクは認定 	Falas Roba Folos O Responses LTTO-0-TC-387,LTR: T Falas Falas Folos	
○ #### @ #/defa @ #### @ #/defa @ #/defa @ #/defa #/defa		目動送行 カウントダウン和限秒款	True 20	
			○月通知王 ④	Telester

- 設定画面からデモグラフィ ックとして指定したいスラ イドを選択します。
- [その他]の設定から
 [デモグラフィック]を 選択します。

選択したスライドの設定はウィンドウの右側のパネルに 表示されます。

ドロップダウンメニューが開きます。

4 ペンパン ままれ 低合 正規電イント 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
レスボンスリマインダ設定	
日 新規行 True カウン・ダウン を現け会 19 カウン・ダウンを見け会 19	
〇月进攻	© #/(7.0.1km

4. Trueを選択します。

[終了]をクリックします。

スライドがデモグラフィック スライドに変換されまし た。

インタラクティブ プレゼンテーション の実行

TurningPointスライドが作成できたら、インタラクティブ プレゼンテーションを実行できます。

PowerPointのスライド ショー機能を使用してインタラクティブ プレゼンテーションを実行 します。参加者からのレスポンスを受信して集計結果を即座に画面表示し、保存できます。 集計したレスポンスは、セッション ファイルに保存することも、消去することもできます。

本セクションでは以下の項目を解説します:

TurningPointスライドの保存 インタラクティブスライドの再設定 レスポンス デバイスの選択 TurningPointプレゼンテーションの実行 セッション集計結果の保存

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 30 of 73

プレゼンテーション スライドの保存

プレゼンテーションを実行する前に、作成したスライド 保存されていることを確認してく ださい。

TurningPointスライドはPowerPointスライドに統合されるので、PowerPointプレゼンテーシ ョンファイルの一部として保存されます。これらのスライドは、他のTurningPointや PowerPointユーザーと共有できます。

Memo: TurningPoint がインストールされていないコンピュータでもプレゼンテーション を安全に開くことができますが、TurningPointの機能は使用できません。 TurningPoint がインストールされていないコンピュータでは、TurningPoint スラ イドを編集しないでください。編集した場合、インタラクティブ プレゼンテーシ ョンを実行できなくなる場合があります。

操作手順

- 1. PowerPointのメニュー から、[Office ボタン]> [名前を付けて保存]を 選択します。
 - a. PowerPointプレゼン テーションを選択して Office 07 ファイルとして 保存します。
 - b. 旧バージョンのOffice で もファイルを使用する 場合は、PowerPoint 97-2003を選択します。
- ファイルの名前を入力しま い。 す。
- 3. [保存]ボタンをクリックし てファイルを保存します。

TurningPointプレゼンテーションを保存するには...

[名前を付けて保存]ダイアログが開きます。



2. ファイルの保存場所を選択 PowerPoint でプレゼンテーション ファイルを開けるよう し、表示されたスペースに に、ファイル名の .pptx 拡張子は付けたままにしてくださ

> [設定]メニューで定義したプレゼンテーションの設定は すべて保存されます。別のコンピュータでプレゼンテーシ ョンを開いた場合でも、デフォルト設定ではなく保存され たプレゼンテーションの設定が使用されます。

> この機能によって自分の設定が保持されるので、 TurningPoint がインストールされたコンピュータでプレゼ ンテーションを開くたびに設定を変更する必要はありませ h.

Memo: プレゼンテーションの最後に、上記ステップで 集計結果が表示されたスライドを保存してく ださい。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 31 of 73

インタラクティブ プレゼンテーションのテスト

操作手順

 TurningPointリボンから、 [リセット]>[セッション]を 選択します。

t	2 19	シ	ョンのリセッ	ット			
	G	1					
	リセン	2	前回のセッ セッシ ションを続行 の保				
	2 セッション						
	۲,	現在のスライド					
	5	19	べてのスライド				

インタラクティブ プレゼンテーションをテストするには...

プレゼンテーションを始める前に、それまでのセッション で記録されたすべてのレスポンスデータを消去します。

[リセット]>[すべてのスライド]を選択すると、セッション 全体のデータはそのままで、すべてのスライドのレスポン スデータがリセットされます。

[リセット]>[現在のスライド]を選択すると、セッション全体のデータはそのままで、現在表示しているスライドのレスポンスデータのみリセットされます。

スライドショーを続ける前に、すべてのレスポンスが消去 されるまで「…しばらくお待ちください」というメッセー ジ画面が表示されます。

 TurningPointリボンからレス ポンスデバイスメニューを 選択して、プレゼンテーシ ョンをテストするオプショ ンを選択します。

レスポンスデバイスのリスト

レスポンス デバイス	-
レスポンス デバイス	-
キーボードキー 0~9	
自動シミュレーション	

以下の3つから選択できます:

レスポンス デバイス―レスポンス デバイスはプレゼン テーションの実行中に使用されます。レスポンス デバ イスは「セクション6:レスポンス デバイスの設定と 管理」に記載された設定が必要です。

 キーボードキー0~9-キーボードやテンキーなどか らプレゼンテーションヘレスポンスを入力できます。

自動シミュレーション--プレゼンテーションへのラン ダムなレスポンスをコンピュータが自動的にシミュレ ートします。レスポンス数は、[設定]で指定された使 用予定のデバイス数です。使用予定のデバイス数につ いては、「セクション6:レスポンスデバイスの設定 と管理」をご参照ください。

Memo:実際のプレゼンテーションでは、常にデフォルトの設定をご使用ください。キーボードキー0~9および自動シミュレーションはテストの際にのみご使用いただきます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 32 of 73

- 3. PowerPointリボンから、ス スライドショーのオプションを表示します。 ライド ショーのタブを選択 します。
- 4. [スライドショーの開始] プレゼンテーションの最初のスライドが表示されます。画 セクションで[最初から]を選 面の右上に表示バーが表示されます。 択します。

表示バーは、スライドショーの実行中にレスポンス集計の 開始や終了、集計状況の確認ができる機能などを備えたツ ールバーです。

									表示バー
彩	6	٢	83	G	· 🗗	1	レスポンス: 0	ユーザーのフィード バック:0	集計中: 未実行

ライドショーの進行をコン 若干変わります。 トロールできます。

5. マウスをクリックして、ス スライドのオブジェクトによって、スライドの操作方法が

自動的に集計が始まりま す。

a. スライドを表示すると、 集計中にレスポンスが受信されます。

		果訂中
レスポンス:	ユーザーのフィード	集計中:
90	バック:0	未実行

次の中で哺乳類は?
1. ヘビ 2. クジラ 3. 鷹 4. ペンギン 5. ネズミ
90 / 300

b. 再度クリックして集計を 締切り、結果を表示しま

集計終了後に送信されたレスポンスは受信されません。

す。

		集計終了
レスポンス:	ユーザーのフィード	集計中:
100	バック:0	終了

c. 再度クリックして次のスラ イドへ進んでください。



 最後のスライドをクリック するか Esc キーを押して、 スライド ショーを終了して ください。 TurningPointを終了する際に、セッションファイルを保存す るかを確認するメッセージが表示されます。デフォルトの 保存場所は、My Documents/TurningPoint/Sessionsです。 デフォルト名を選択する場合は日付と時間がファイル名に 追加されますが、任意のファイル名でも保存できます。

結果の保存

プレゼンテーションの最後に、レスポンスの集計結果を含むPowerPoint プレゼンテーションと、Excelレポート作成用のセッション データをそれぞれ保存できます。

レスポンスの集計結果を含むPowerPoint プレゼンテーションの保存方法については、プレ ゼンテーション スライドの保存をご参照ください。

セッション データを.tpzファイルとして保存する

TurningPointプレゼンテーションを実行するとセッション ファイル が作成されます。セッションの結果は、tpzファイルで保存できます。データは後で確認ができ、様々なレポート 機能がご利用いただけます。

操作手順

セッションの結果を保存するには...

 TurningPoint リボンから [セッションの保存]ボタン をクリックします。 セッションの保存ダイアログが開きます。 セッションの保存



セッションの結果を保存するファイル名を入力します。

デフォルトのファイル名は日付と時間ですが、任意のフ ァイル名で保存することもできます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 34 of 73

[保存]ボタンをクリックします。

Memo: 保存場所については、TurningPointのデフォル ト保存場所: My Documents> TurningPoint> Sessionsへの保存をお勧めします。(セッション の再スタートやレポート作成のために.tpzファイ ルを検索する場合、TurningPoint™は自動的にこ のフォルダを検索します。

 TurningPoint リボンから、 [リセット] > [セッション] を選択します。

現在のセッション データを消去して、新しいプレゼンテ ーションで新しいレスポンス データを収集できます。



Memo: セッションをリセットした際およびセッション を保存せずにTurningPointを終了しようとした 場合、現在のセッションの集計結果を保存する かを確認するメッセージが表示されます。

レポートの作成

TurningPoint セッションで収集された参加者からのレスポンスを基に、様々なレポートを作成することができます。質問や回答、参加者情報、プレゼンテーションで収集されたレスポンス情報などが印刷可能なWord文書かExcelワークシートで作成されます。

質問レポートの結果やデモグラフィック レポートといったカテゴリ別のレポートメニュー が表示されます。レポートのカテゴリをクリックするとサブカテゴリが表示され、レポート 名を選択すると画面の右側にレポートのサンプルが表示されます。

個人別、グループ別、スタンダード、デモグラフィックなどによって31種類のレポートが 作成できます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 36 of 73
レポートの作成

TurningPointリボンの[ツール] メニューから、レポートを作成できます。

始める前に

プレゼンテーション セッションを実行してセッション ファイルを作成し、最後に.tpzファイ ルで保存してください。(「セクション4:インタラクティブプレゼンテーションの実行」 をご参照ください。)

操作手順

レポートを作成するには...

1. TurningPoint リボンから ツールメニューが開きます。 [ツール]を選択します。

	Reportsを	選択
3	× キーボードキー 0~9 -	
リール・		参加 者 ▼
2	Reports	-
	セッション管理	•
2	スタンダード	
2	比較リンク	
弱	分岐問題	
1	TestingPoint からインポート	
Ø	TurningPoint 解析	
Ô	解析テンプレートのアップデート	
30	ランキング ウィザードの設定	
	WebCT ウィザード	>
BB	Blackboard ウィザード	
	VantagePoint	
	QuestionPoint	
1	Enterprise Manager	
60	設定	
AR	TurningPoint レシーバのアップグレード	
	ResponseWare Web	

2. ツールメニューから

ツールメニューから [Reports]を選択します。
レポート画面が開き、「セッション」と「レポート」タ づが表示されます。

Page 37 of 73

す。

3. セッションタブを選択しま レポート画面が、セッションフォルダにあるセッション ファイルの一覧を表示します。

レポート: セッション		
ノボート - 現在のセッション		
セッション レポート		
セッションを達成していたい		
6	15 キーを押すとなっつらン リストを更新できます。	
氏名 の] 現在かからのつ ・	615 2006/04/15	
• די צאיתי זיזאי		
🔾 דר ונאלדט איז		
	RT Le-Folder	

4. セッションファイルを選択 します。

> PowerPointで開いている TurningPoint プレゼンテーションが開いていて、レスポ 合は、現在のセッション ただけます。 を選択します。

イルを選択します。

セッションを使用する場 ンス データが集計された場合にのみこの方法がご使用い

セッション ファイルは以下のいずれかの方法で選択でき

セッション フォルダの セッション フォルダからセッション ファイルを表示する 中からセッション ファ には、マイセッションファイルを選択します。

バックアップ セッショ バックアップ セッション ファイルを表示するには、マイ バックアップセッションファイルを選択します。 ンファイルからセッシ ョンファイルを選択しま す。

ます:

他の保存場所からセッシャセッションをインポートするには、ファイル一覧の上 部、フォルダの形をした[インポート(セッション)]ボ ョン ファイルをインポ ートします。 タンをクリックします。TurningPoint、TurningPoint Anywhere、TestingPointなどで使用したセッションファ イルが使用できます。

Page 38 of 73

します。

5. セッションファイルを選択 レポート画面がセッションファイルから作成できるレポ したらレポートタブを選択 ートのカテゴリを表示します。

	Reports: レポートの作成
レボート・現在のセッション	
イジックはで表示されたカテゴレビはオブシェンがあります	87 [L4-Jeng

レポートは名前ごとに分類されています。カテゴリをダ ブルクリックするかカテゴリ横のプラスマークをクリッ クして、それぞれのカテゴリのレポート一覧を確認しま す。レポート名の横のアイコンは、それぞれExcelファイ ルで作成されるのか、Wordファイルで作成されるのかを 示します。

レポートの種類を選択したら、画面の右側でサンプルを ご覧いただけます。

- 6. レポート名の横のボックス をチェックして、作成する レポートの種類を選択しま す。
- クリックします。

7. [レポートの作成]ボタンを レポートが、Microsoft ExcelかWordで表示されます。

W 12057-0576				71 O P	0
toologi and an interest of the second	LESIN HIS				
Riko 2008/09/15 9 42					
決の中で輸業額はす	1-2.422				
-	13 13	119	a		
2	54 44		The Income of the		
AED	13 13	14% E-1	415		
19	100 1001		A THE ACTION		
			September 199		
		•• • • • • •	5 ME -1040 -4X5		
次の中で病会論27	12812				
1	55 550	115	75	h	
	11 11		> providence in		
402	11 11	The second second	10		
8	7 7				
		115			
				1 J. 1	
		**E #92	IXF. CROPE B. C		
			and the second second second second		
	140 1001	······································	9 +R +-CR2 +4X1	1.12	
			and the second second second second		

Page 39 of 73

Memo: 複数のレポートを作成する場合、1つのExcel ファ イルに複数のワークシートが作成されます。

- ポートの編集、保存、印刷 ができます。
- 8. Excel/Wordファイルで、レ 通常のExcel/Wordファイルと同じように保存します。
- 9. レポートの作成が終わった ら、[終了]ボタンをクリッ クしてレポート画面を閉じ ます。

レスポンスデバイス の設定と管理

レスポンス デバイス レシーバやネットワークを通して、TurningPointプレゼンテーション に参加者がインタラクティブに参加できるようになります。

レスポンス デバイス レシーバは、TurningPointインタラクティブ プレゼンテーションを実 行するコンピュータに直接接続されます。

本セクションでは、レスポンスデバイスのインストール方法と管理方法を説明します。

参加者はインタラクティブ プレゼンテーションの実行中、レスポンス デバイスを使用して レスポンスを送信します。レスポンス デバイスには以下のデバイスが含まれます:

レスポンス デバイス



解説

ResponseCard IR – レスポンスの送信に 赤外線テクノロジーを使用する、コン パクトなレスポンス デバイスです。



ResponseCard RF - レスポンスの送信に 無線周波テクノロジーを使用する、コ ンパクトなレスポンス デバイスです。

IRレシーバのインストール

ResponseCard IRは、赤外線テクノロジーを使用してTurningPointと通信します。レシーバが それぞれのResponseCard から送信されたシグナルを受信し、TurningPoint にレスポンスを 送ります。

ResponseCard IRとIRレシーバ



操作手順

 レシーバを、プレゼンテー ションを行うコンピュータ のUSB ポートに接続しま す。 IRレシーバをインストールするには...

Windowsがレシーバを検出し、必要なドライバをインストールします。

IRレシーバ



 前方に障害物のない場所に レシーバを設置してください。 レシーバは目視できる場所でしかレスポンスを受信しないので、レスポンスデバイスから信号を受信できる場所 にレシーバを設置する必要があります。部屋にいる全員 が目視できるような高い位置にレシーバを設置してくだ さい。

Memo: IRレシーバの有効な距離は27 メートルです。IR レシーバ1台で最大80名からのレスポンスを受 信できます。(50名までの小規模グループでは 集計時間を短くできます。)

> 部屋のサイズや参加者数が最大受信数を超えて いる場合は、複数のレシーバをご使用くださ い。

次のステップ

IRレシーバの設定を管理するにはレスポンス デバイスの設定をご参照ください。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 42 of 73

RFレシーバのインストール

ResponseCard RFは、無線周波テクノロジーを使用してTurningPointと通信します。レシー バがそれぞれのResponseCard から送信されたシグナルを受信し、TurningPoint にレスポン スを送ります。





操作手順

 レシーバを、プレゼンテー ションを行うコンピュータ のUSB ポートに接続しま す。

RFレシーバをインストールするには...

Windowsがレシーバを検出し、必要なドライバをインス トールします。

RFレシーバ



Memo: 通常のRFレシーバの有効な距離は70メートル、長距離レシーバは120メートルです。

(RFレシーバとResponseCardが障害物のない直線上にある必要はありません。)

受信できるResponseCardからのレスポンス数は、レシーバのライセンス容量です。 ライセンスの上限はレシーバ1台でResponseCard 1,000台です。部屋のサイズや参 加者数が最大要件を超えている場合は、複数のレシーバをご使用ください。

次のステップ RFレシーバの設定を管理するには*レスポンス デバイスの設定*をご参照ください。

Memo: 参加者のデバイスが受信できない場合はデバイスの通信機能を確認してください。無線周波レスポンスデバイスの場合、レスポンスが受信されたことはデバイスの緑色のライト(ResponseCard RF)で確認できます。

Page 43 of 73

レスポンス デバイスの管理

プレゼンテーション前に必ず、ResponseCardの台数とレシーバとの通信状態を確認してください。

操作手順

レスポンス デバイスを設定するには....

TurningPointリボンから、
 [ツール] > [設定]を選択します。

設定画面が開きます。

レスポンステルイス	ResponseCard チャンネル			
プレゼンテーション 1 次の中で哺乳類は? 1 ヘビ		41		
2 から 3 度 - 4 心ボン - 5 ネズミ	使用うつきのデバイス 参加参リストを実行する 気効な回答のおねらせ ユーザー開発を上書きする ResponseWare App	100 False False False		
	ResponseWare App / RemotePollを有効 ポート 플号 ResponseWare Web	False 1001		
	常にロジイン領報を表示	False		
			②共調政定	○ 4<70B/E

 画面左側のパネルから レスポンスデバイスを 選択します。 レスポンス デバイスの設定画面はウィンドウの右側で す。

設定画面: レスポンス デバイス

気計テスト	L.			
システンステハイス シーション	ResponseCard チャンネル			
 1 次の中で哺乳類は? 1 人ど 2 かうう 3 原 4 ペンギン 5 ネズミ 	空日 ResponseCard その他	41		
	使用予定のデバイス 参加者リストを実行する 煮効は回答のお知らせ ユーザー情報を上巻きする ResponseWare App	100 False False False		
	ResponseWare App / RemoteFollを有効 ポート番号 ResponseWare Web	False 1001		
	常にログイン情報を表示	False		
			③共通政定	○ すべての設定

 レシーバの横のドロップダ ウンボックスから、レシー バのチャンネルを選択して ください。

この設定は、RFレシーバのみです。

Memo: 70m以内で複数のレシーバを使用する場合には、電波干渉を避けるために異なる 無線周波チャンネルを設定してください。

ResponseCard RF は82チャンネルあります。(デフォルト チャンネルは41です。) レシーバのチャンネルを変更した場合は、ResponseCardのチャンネルも変更する 必要があります。ResponseCardのチャンネル変更についての詳細は、 ResponseCard無線周波チャンネルの設定を参照してください。

- 使用予定のレスポンス デバ イス数を入力してくださ い。
 - a. [ResponseCard その他] の下に、[使用予定のデ バイス]があります。
 - b. [使用予定のデバイス]を 選択するとテキストボ ックスが開きます。
 - c. 使用予定のデバイス台数 を入力します。
 - d. Enterキーを押します。

1.345.3 21/2	1			
プレゼンテーション	ResponseCard チャンネル			-
-1 次の中で帰到,時は?	レシーバ: 007809 (v 2.4)	41		19
104	至8	26		
2 025	空白	31		
3 58	空白	36		
4 10 も	空白	21		
5 ネズミ	空白	46		
	至白	51		
	空白	56		
	28	61		
	20	66		
	ResponseCard その他			
	チャンネル変更を確定的に適用する	Falca		
	使用予定のデパイス	23		10
	参加おり2トを実行する	False		
	無効な同等のお知らせ	False		
	ユーザー情報を上書きする	False		
	ResponseWare App			
	ResponseWare App / RemotePoll 在有效	Ealse		~
			〇共通設定	● すべての設定
HT HOT MA		- sta estation		
約シミュレーション]に利用するデバイス数	1、および (図名)または (自動)リストで使用するレスポンス	テーブルの注意問題。		

乳白雨雨、唐田又白の二パノフ

使用予定のレスポンスデバイスの数が更新されます。

Memo: ResponseCard からのレスポンス数は ライセンス容量を上限としているため、使用 予定のデバイス台数はレシーバのライセンス容量を超えることはできません。

ResponseCardsの無線周波チャンネルの設定

隣接した部屋で複数のプレゼンテーションを同時に行う場合、レスポンス デバイスとレシ ーバの電波干渉を防ぐために無線周波チャンネルを変える必要があります。

隣接した部屋での電波干渉を防ぐためにチャンネルを変更する場合、できるだけ離れた番号 を設定することをお勧めします。例:1台のレシーバがチャンネル41なら、別の1台のチャン ネルは80に設定。

レスポンス デバイスのチャンネルを変更する前に、レシーバのチャンネルを変更してくだ さい。レシーバのチャンネル変更方法は、レスポンス デバイスの管理をご参照ください。

操作手順

ResponseCard RFのチャンネルを設定する

ResponseCard RF

- 1. キーパッドの[GO] ボタンを押してから放 してください。
- ライトが赤と緑に点滅している間に、レ シーバと同じチャンネル番号を入力しま す。
- 3. ライトが黄色に点灯します。
- 4. 再度[GO] ボタンを押します。
- ライトが緑に点灯します。緑色のライト が点灯しない場合は1-4のステップを繰り 返してください。

参加者リスト の作成

参加者のレスポンスを追跡するには、参加者リストを作成する必要があります。プレゼンテ ーションの実行中にレスポンス デバイスを使用して質問に答えた参加者を、参加者リスト で確認できます。

参加者名とその他の情報は、レスポンス デバイスのデバイスIDと一緒に記録されます。 デバイスID は裏面のデバイス タグに記載されています。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 47 of 73

参加者リストウィザードを使って参加者リス トを作成

参加者リストウィザードが、インタラクティブプレゼンテーションで使用する参加者リストの作成手順を表示します。参加者リストは参加者の名前やデバイスID、関連情報等を含みます。

標準のテンプレートを使用するか、出席者に関する情報を必要なだけ保存できるように独自 のリストを作成するかを選択できます。

操作手順

参加者リストを作成するには...

 TurningPoint リボン から、[参加者]>[参加 者リストウィザード] を選択します。



参加者リストウィザード

参加者リストウィザード画面が開き、既存のテンプレートかカ スタムテンプレートを選択できます。以前に作成したカスタ ムテンプレートは、[カスタムテンプレート]ボタンを選択す ると右側のカスタムテンプレート画面に表示されます。

 新しい参加者リストに 使用するテンプレート を選択します。

🕂 TurningPoint -参加者リスト ウィザ	-k 🛛
参加者リスト テンプレート	を選択してください
 ・教育向けテンプレート ビジネス向けテンプレート 利用可能なフィールドテンプレート カスタムテンプレート 	カスタム テンプレート
	11284
キャンセル	展る 次へ

参加者リストのテンプレートは以下の4種類です:

- 教育向け 幼稚園~高校および大学以上の教育現場向けプレゼンテーションで使用される標準的な生徒・学生情報 (名前、生徒IDなど)が含まれます。
- ビジネス向け 企業の会議でよく使用されるエントリ情報 (名前、会社名、電話番号など)が含まれます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 48 of 73

- **利用可能なフィールド:** TurningPointで利用されるすべての エントリ情報が含まれます。
- カスタム:カスタマイズした参加者リストの作成や、以前作 成したテンプレートの一覧からも選択できます。

3. [次へ]ボタンをクリッ 新しいテンプレートを作成する場合はテンプレート名をつけて クします。 ください。名前をつけて[OK]ボタンをクリックしてください。

	カスラムテンプレートの名削
TurningPoint	
カスタム テンプレートの名前を入力してく	ださい。 Cancel
新規テンプレート 2008-09-15 10-10	

参加者リスト情報のエントリ(フィールドと呼ばれます)画面 が表示されます。テンプレートを構成するすべてのエントリが 右側の[選択されたフィールド]画面に表示されます。下記画面 で、テンプレートへのエントリの追加、削除および順番の入れ 替え等が行えます。

参加者リスト:フィールドの追加と削除

III TurningPoint -参加者リスト ウィザート	s 🔀
参加者リストのフィールドを 使用可能なフィールド ファゥクス フーザー ID 勤務先 国市 市 住所 1 住所 2 住所 2 住所 2 住所 2 行メール 電話番号 都道府県	選択してください 選択されたフィールド 歴 学生 D の の の の の の の の の の の の の
キャンセル	戻る次へ

4. 右 [>]と左[<]矢印ボタ ンで「選択されたフィ ールド1のリストをカ スタマイズします。

> テンプレートからエ ントリを削除するに は、[選択されたフ ィールド]から削除 するエントリを選択 して左矢印ボタンを クリックします。 · テンプレートにエン トリを追加するに は、「使用可能なフ ィールド]から追加 するエントリを選択 して右矢印ボタンを クリックします。 • 「選択されたフィー ルド]内の順番を変 えるには、上・下ボ タンをクリックして ください。

クします。

フィールドリストからエントリを選択する際に、Shiftボタン を押して連続したエントリの選択、またはCtrlボタンを押して 複数のエントリの選択ができます。

Memo: [使用可能なフィールド]のエントリをダブルク リックして、[選択されたフィールド]に追加す ることもできます。

5. [次へ]ボタンをクリッ グループエントリのボックスが表示されます。この画面から 参加者リストにグループを追加してください。グループに分け ることにより、デモグラフィックレポートやチーム競争など のレポートがより有意義なものになります。

参加者リスト ウィザード: グループの	追加
📳 TurningPoint -参加者リスト ウィザード 🛛 🔯	
グループを参加者リストに追加する	
「キャンセル」 戻る 次へ	

クしてください。

a. チーム競争に参 加するグループ を選択してくだ さい。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

6. グループ名を入力して グループリストに含まれるすべてのグループが表示されます。 [追加]ボタンをクリッ さらにグループを追加する場合はこのステップを繰り返してく ださい。

Page 50 of 73

- 7. [次へ]ボタンをクリッ 参加者リストのサマリーページが表示されます。
 - クします。

irningPoint - 麥加特		
変加者 情報 を	追加9る	
参加者リストのサマリー		
氏名: 調測	スト 2008-09-15 10-07-06	
フィールド数:	3	
グループ数:	0	
【終了】 をクリックする 示されます。このダイ エクスポートや、グル・	と参加者リストが作成され、[参加 Pログから、参加者情報の追加、 -ブへの参加者の割り当てを行う	回者情報]ダイアログが表 編集、インボート、または ことができます。

を編集します。

8. 参加者ファイルの構成 参加者リストのファイル名、参加者数、フィールド数、グルー プなども設定で変更できます。

> 古いファイル名を選択し、表示されたボックスに新しいファイ ル名を入力してください。

> フィールド数やグループ数は、それぞれの編集画面に戻って編 集してください

- データの編集、貼り付け、インポートなどができる参加者情報 画面が表示されます。この画面からフィールドやグループの追 加や削除もできます。
- 10.以下のうちいずれかの 方法で、名前とその他 の参加者情報を新しい 参加者リストに追加し ます:

9. [終了]ボタンをクリッ

を作成します。

クして参加者リスト

- a. フィールドをクリッ クして情報を入力し ます。
- b.Excelデータをコピ ー・ペーストしま す。
- c. Excel ワークシート からデータをインポ ートします。

参加者リ	スト	ウィザー	ド:参加者情報	

71	ル編集・	レポート			参加者数:
	デバイスD	独	名	学生ID	and the second state of the second state
1					
	and a local state of	+ 2 + 2			
1	4 9 8 2 7 10 00 10	RATIN	12 OCE	してきます(「「「「「「「「「」」」」」」」」(「「」」」」」(「「」」」」」)(「「」」」」」)(「「」」」」」)(「」」」」)(「」」」)(「」」」)(「」」」)(「」」)(「」」)(「」」)(「」」)(「」」)(「」」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(
11	メニューの「開く]をクリッ	うして、編	長したい参加者リストを選択してください。	
_					
	and the second s	And in the local day	Contraction of the local division of the loc	Course to start start and and the start which a start which and a start when	and some methods which is the first of a first start of the second start of the second start of the second start is the second
-	and the second second				

KEEPAD JAPAN[©] Copyright 2008

11.デバイス IDは、レスポ ンス デバイスの背面の バーコード下に記載さ れたシリアルナンバー です。



Memo: デバイス IDの Excelファイルをご希望のお客様は、 Keepad Japanまでご連絡ください。 Email:sales.jp@keepad.com 電話:06 6612 8700

12. [ファイル] > [保存]を のウィンドウを閉じる 前に参加者リストのデ ータを保存します。

13.参加者リストは、 TurningPoint リボン上 の[参加者リスト選択] からいつでも検索でき ます。

14.画面右側のパネルに使 用できる参加者リスト が表示されます。デフ オルトの参加者リスト は(匿名)です。

新規参加者リストを参加者リストがドロップダウンメニューの 選択して、参加者情報 選択項目として追加されます。





参加者フォルダ内にある有効な全参加者リストが表示されま す。



Memo: インタラクティブセッションを実行する前に、参加者リストのドロップダウンメ ニューから必ず参加者リストを読み込んでください。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 52 of 73

Appendix

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 53 of 73

成功するプレゼンテーションのヒント

操作手順

TurningPoint プレゼンテーションを成功させるには...

 レシーバを、プレゼンテー ションを行うコンピュータ のUSB ポートに接続しま す。 Windowsがレシーバを検出し必要なドライバをインスト ールします。

RFレシーバ

IRレシーバ





設定画面

 レスポンス デバイスの設定 から使用予定のチャンネル とデバイス台数を設定しま す。

レスパンスデバイス	ResponseCard チャンネル			
1 次の中で構成的な? - 1 へだ中構成的な? - 1 へど 2 カジラ 3 原 4 ペンボン 5 ネズミ		11 42 43 44 45 46 47 47 49 56 61 66		
	ResponseLart をお a チャンネル変更を (金崎)がに 通用する 使用 予定の アパイス 参加者 リストを 実行する 無効な回答の かあらせ ユーザー 情報を 上書きする ResponseWare App	False 100 False False False		
	ResponseWare App / RemotePoll 参布勃	False		
			○共通数定	⊙ すべての設定
自 iponseCard 時とxR デバイスの機能開始	数チャンネル設定を指定できます。			

- 3. 集計テストを実行してデバ イスからのレスポンスを受 信できるか確認します。
- TurningPointリボンから、 [リセット] > [セッション]を 選択します。



集計されたレスポンスをすべて消去し、セッションを再 スタートします。

 レスポンス デバイスを選択 します。

レスポンス デバイスの一覧

レスポンス デバイス	*
レスポンス デバイス	
キーボードキー0~9	
自動シミュレーション	

Page 54 of 73

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Appendix

- 参加者リストを使用する場合は[参加者リストの選択] ボタンをクリックして、画面右のパネルから使用する リストを選択してください。
- F5を押すか、PowerPointメニューの[スライドショー]>
 [最初]からを選択してプレゼンテーションを始めてください。
- TurningPoint スライドを表示させると、自動的にレスポンスの受信が始まります。
 - a. 参加者からのレスポンス を待ちます。

- b. 1回クリックし、投票受付を終了して結果を表示します。
- c. もう一度クリックする と、正しい回答マークを 表示するか次のスライド に進みます。
- プレゼンテーションの終了 時にスライドショーを終了 するには、もう一度クリッ クします。(Esc キーでも 終了できます)

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

参加者リストの選択 参加者リ ストの選択

最初のプレゼンテーションスライドが表示されます。 TurningPoint は画面右上に表示バーを表示させます。

挿入されたオブジェクトにより、それぞれのスライドの 扱い方が変わります。

次の中で哺	乳類は?
1. ヘビ 2. クジラ 2. 座	
3. 瓜 4. ペンギン 5. ネズミ	
90 / 100	



Memo: スライドはPowerPoint と同様、マウスをクリ ック、スペースキーを押す、矢印キーで操 作、Enter キーを押すなどで進められます。

- **10.** 集計結果と共に PowerPoint プレゼンテーションを保存 します。
- PowerPoint保存メニュー ÷ ق- ۳ ها 🖌 プレゼンテージョン2 - Microsoft PowerPoint Turning Point 200 ドキュメントのコピーを保存 新規作成例 PowerPoint プレゼンテーション(1) 既定のファイル形式でプレゼンテーションを保存します。 THE CON PowerPoint スライド ショー(S) 第にスライド ショー表示で間(形式でブレセンテーションを 保存します。 上書き保存(5) PowerPoint 97-2003 プレゼンテーション(9) PowerPoint 97-2003 と完全に互換性のある形式で、プレゼンテーションのコピーを保存します。 名前を付けて保存(公) PDF または XPS(P) フレセンテーションのコピーを PDF ファイルまたは XPS ファ イルとして発行します。 ENRICE) その他の形式(Q) に名前を付けて保存] ダイアログ ボックスを開きます。このダ イアログ ボックスできまきまンテイル形式を選択できます。 記布準備(E) 送信(0) 「 発行型 一 間じる(Q) PowerPointのオプションの × PowerPointの終了の
- TurningPoint リボンから、 [セッションの保存]ボタン を選択します。
- 必要に応じてレポートを 作成します。

情報	リセッ 前回のセッ † ト・ ションを続行	セッションの保存
	Reports	5
くついろ	★-ポードキー0~9	* 参加 者*
2	Reports	COCKING .
	セッション管理	×.
	スタンダード	
2	比較リンク	
50	分岐問題	
	TestingPoint からインポート	
0	TurningPoint 解析	
6	解析テンプレートのアップデート	
	ランキング ウィザードの設定	
	WebCT ウィザード	•

Blackboard ウィザード
 A VantagePoint
 QuestionPoint

Enterprise Manager

ResponseWare Web

TurningPoint レシーバのアップグレード

1

63 設定

AV.

セッションの保存

Memo: TurningPoint プレゼンテーションは、PowerPoint 保存アイコンと TurningPoint 保存アイコンの両アイコンから保存してください。両アイコンは TurningPoint & PowerPoint ツールバー上で同じように見えますが、各ファイルはそれぞれのアイ コンから保存されます。プレゼンテーションの保存をする時は、PowerPoint から 保存してください。参加者から集計されたセッションデータを保存するには、 TurningPoint リボン上の[セッションの保存]ボタンから保存してください。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 56 of 73

TurningPoint リボンの解説



TurningPoint 2008 リボンを構成する各ボタンの機能は以下のとおりです:



TurningPoint ソフトウェアについての情報 を表示します。Turning Technologies 社にフ ィードバックを送ることができます。



新しいセッションの開始、または個々のス ライドをリセットして新たにレスポンスを 集計するために、現在のレスポンスデータ をクリアします。レスポンスの集計につい ては、「セクション4:インタラクティブ プレゼンテーションの実行」をご参照くだ さい。

前回のセッションを続行



前回保存されたセッションファイルを開き ます。

セッションの保存



スライドの挿入



後で検索できるように、現在のセッション データを保存します。セッションの保存に ついては、「セクション4:インタラクテ ィブプレゼンテーションの実行」をご参照 ください。

プレゼンテーションを作成する TurningPoint スライドのメニューを表示し ます。TurningPoint スライドについては、 「セクション2:スライドの作成と修正」 をご参照ください。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 57 of 73

画像を質問/回答に変換



オブジェクトの挿入

ゴク

ツール

テキストの代わりに、写真を選択肢として 配置します。

スライドの効果を高める項目のメニューを 表示します。スライドのオプションについ ては、「セクション2:スライドの作成と 修正」をご参照ください。

TurningPointを使用したプレゼンテーショ ンおよびセッションの、レポート作成、修 正、追跡、作成、および統合等のメニュー を表示します。レポートの作成について は、「セクション5:レポートの作成」を ご参照ください。

インプットデバイスの選択 レスポンス データ収集時に使用する入力ソ レスポンス デバイス マースを選択します。レスポンス デバイス、 キーボードのキー 0~9. および自動シミ



参加者リストの選択

キーボードのキー 0~9、および自動シミ ュレーションが含まれます。 参加者リストの作成、編集、削除するオプ

多加省リストの作成、編集、前除9 るオフ ションです。これらのオプションについて は、「セクション7:参加者リストの作 成」をご参照ください。

参加者リストを現在のセッションに関連付けるために使用します。参加者リストについては、「セクション7:参加者リストの作成」をご参照ください。

TurningPoint ヘルプの表示 オンライ



オンライン ヘルプ ファイルを開きます。

設定

設定メニューでは、TurningPointのレスポンスデバイス、プレゼンテーション、スライド、 回答の設定を確認・変更することができます。

レスポンス デバイスの設定

レスポンスデバイスの設定ではTurningPointに対応するデバイスの設定を確認・変更できま す。設定項目の詳細は以下のとおりです。

and the second second	1			
TLAP IT TANK	ResponseCard 7 7 7 4 J			
	レシーバ: 007809 (v 2.4)	41		
	文白	26		
	28	31		
	28	36		
	20	21		
	28	46		
	空白	51		1
	空白	56		
	空白	61		
	28	66		
	ResponseCard その他			
	チャンネル変更を強制的に適用する	False		
	使用予定のデバイス	60		2
	参加者リストを実行する	False		
	無効な回答のお知らせ	False		
	ユーザー情報を上書きする	False		
	ResponseWare App			
	ReseanceWare App / RemotePoll 非有效	False		~
			C 44 TREAM	O TAT O DO

ResponseCard チャンネル レシーバの設定を確認できます。

 設定
 解説

 レシーバ
 コンピュータに接続されているレシーバIDとチャンネル が表示されます。

様々なResponseCardの設定を確認・変更できます。

ResponseCard その他

設定	解説
チャンネル変	レシーバ接続時に特定のレシーバチャンネルに強制変換
更を強制的に	します。Falseを選択した場合、チャンネルはデフォル
適用する	ト番号で設定されます。Trueを選択した場合、事前に設
	定したスロット番号順にチャンネルが設定されます。
使用予定の	プレゼンテーションで使用するレスポンス デバイスの
デバイス	数を表示します。この設定は、[自動シミュレーショ
	ン]、レスポンス カウンタおよびレスポンス テーブル
	を利用する場合に必要となります。
参加者リスト	Trueに設定すると、読み込まれた参加者リストに含まれ
を実行する	ない回答者のデータを除外できます。Falseに設定する
	と、すべての参加者のレスポンスが受け付けられ、参加

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 59 of 73

	者リストに含まれない回答者のレスポンスはリストの末 尾に追加されます
毎かた同体の	
無効な凹合の	Iruel、設定9 ると、無効な凹合を迭折した場合には亦
お知らせ	く、有効な回答を選択した場合には緑にResponseCard
	のライトが点滅します。例)スライドに3つの回答選択
	肢がありキーパッドの5を押した場合、ライトは赤く点
	滅します。
ユーザー情報	Trueに設定すると、ResponseWare Appまたは
を上書きする	ResponseWare Webのユーザー情報を、読み込まれた参
	加者リストに上書きできます。デフォルトはFalseに設
	定されており、ユーザー情報は参加者リストが空欄の場

App

ResponseWare 様々なResponseWare App/RemotePollの設定を確認・変更できます。

合にのみ書き込まれます。

設定	解説
ResponseWare App/RemotePoll を有効にする	Trueに設定すると、参加者はResponseWare Appまたは RemotePollアプリケーションからご利用中のコンピュ ータに接続して、インタラクティブセッションに参加
ポート番号	できます。 ResponseWare AppとRemotePollアプリケーションの接続を確立するポート番号を指定できます。
暗号化を有効に する	Trueに設定すると、ResponseWare Appのメッセージは すべて暗号化されます。

プレゼンテーションの設定

プレゼンテーションは、スライド作成や表示方法、その他のオプションの設定を含みます。 プレゼンテーションの設定を選択すると、今後作成するスライドの設定が変更されます。 現在編集中のスライドの設定が変更されることもあります。

レスポンス デバイス 1 2 200 中で増加 58は? - 1 Aビ 2 2 2025 3 358 4 パンポン 5 ネズミ	国答入力の設定	and the state of the state of the		
	選択肢菌鼻マークの設定 ガラフの設定	Decimal Period		
	自動スケール グラフ グラフのを グラフの多くが グラフ値の形式 スタンダード グラフの種類 簡合の部分	True User Defined Bullets 0% Vertical		
	アフォル・のデーム数 第回著も含める 載大回答者数 所位表の多かお着 チーム環位表のチーム 空白入力の設定	S False S 10 S		
	キーワード表示 結果の表示	True True		
デフォルトのプレセンテーション設定に戻す	The second se	H	● 共通数定	OAKCORE
值的形式 值の表示形式を绝対征、0%、0.0%、8よ0	J 220% @中から指定できます。			

回答入力 回答テキスト入力の設定を確認・変更できます。 の設定

設定	説明	
選択肢箇条 マークの設定	デフォルトの選択肢箇条マークを設定できます。 Alpha Lowercase Parenth = a), Alpha Lowercase Period = a., Alpha Uppercase Period = A., Decimal Parenth = 1), Decimal Period = 1., Roman Lowercase Period = i., Roman uppercase Period I. The default is set at Decimal Period.	

バック バックアップの設定を確認・変更できます。

アップの 設定

設定	説明
バックアップの	バックアップ フォルダにバックアップ ファイルが保存される
メンテナンス	日数を1日から90日まで設定できます。デフォルトでは7日間 となっています。設定期間が過ぎるとファイルは自動的に削 除されます。
バックアップ	保存されていないセッションをTurningPointで自動バックア
セッション	ップするかどうかを指定できます。Trueに設定すると、 TurningPointディレクトリ内にあるバックアップフォルダに 自動バックアップされ、Falseに設定すると自動バックアップ されません。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

リアルタイム バックアップの パス

設定

ム セッションデータのリアルタイム バックアップの保存先を指 プの 定します。データは.XML ファイルで保存されます。デフォル トの保存先はバックアップ/セッション フォルダです。 保存先を変更するには:

- 1.) 現在の設定箇所をクリックしてダイアログボックスを開き ます。
- 2.)保存先を入力するか、[...]を選択して保存先を開きます。
- 3.) ダイアログが開きます。
- 4.) 保存先を選択します。
- 5.) [OK]を選択します。
- 6.) [適用]を選択して保存先に設定します。
- グラフの グラフの設定を確認・変更できます。グラフの色を変更するには

1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。 2.) 希望の色を選択します。

設定	説明
自動スケール グラフ	Falseに設定した場合、集計した実際のレスポンス数を反映し たグラフ表示になります。Trueに設定した場合、レスポンス 数を忠実に反映したグラフではなく、全体との比較を重視し た表示になります。
グラフの色	プレゼンテーションで使用するグラフの色を事前に定義でき ます。[Color Scheme]に設定すると、PowerPointで設定されて いる色スキームが適用されます。[Correct/Incorrect]に設定す ると、[すべての設定]メニューで設定されているデフォルト の正解/不正解の色で表示されます。[User Defined]に設定す ると各グラフの色を選択できます。デフォルト設定は[Color Scheme]です。
グラフの色1	グラフ1の色を選択します。
グラフの色2	グラフ2の色を選択します。
グラフの色3	グラフ3の色を選択します。
グラフの色4	グラフ4の色を選択します。
グラフの色5	グラフ5の色を選択します。
グラフの色6	グラフ6の色を選択します。
グラフの色7	グラフ7の色を選択します。
グラフの色8	グラフ8の色を選択します。
グラフの色9	グラフ9の色を選択します。
グラフの色 10	グラフ10の色を選択します。
グラフの色	正/誤スライドの正解グラフに使用されるグラフの色を選択し
正解	ます。
グラフの色	正/誤スライドの不正解グラフに使用されるグラフの色を選択
不正解	します。
グラフのラベル	グラフのラベルに実際の回答か回答番号のどちらを表示する か指定できます。デフォルトは回答です。
グラフ値の形式	絶対値(各回答を選択した参加者数)かパーセンテージ(各 回答を選択した参加者のパーセンテージ)でグラフ値の表示 方法を指定します。グラフ値の表示形式を絶対値、0%、 0.0%、0.00%の中から指定できます。デフォルトは0%で す。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 62 of 73

スライトやセッションがクリアされた際に、クラフをリセッ
トするかどうかを設定します。Falseに設定すると、集計が始
まるまでグラフはリセットされません。
集計結果をプレゼンテーション中にグラフ表示するかどうか
を指定できます。Trueに設定すると、集計中にグラフは表示
されず、集計終了後に閲覧できます。デフォルトはFalseで、
プレゼンテーションの実行中にグラフを表示します。
チーム割り当てに使用するデフォルトのグラフタイプを指定
できます。[はい/いいえ]、[正/誤]、[はい/いいえ/無回答]、
[意見]、[多目的]、[アイスブレイク]、[優先度ランキング]、
[変換されたスライド]から選択します。

競争の設定 競争スライドの設定を確認・変更できます。

設定	説明
デフォルトの	チーム割り当てスライドに表示するチーム数を指定できま
チーム数	す。2~20チームを指定でき、デフォルトチーム数は5チーム です。
無回答も含める	チームメンバ内の未回答者をチームの総得点に含めるかを指
	定できます。Trueに設定すると、無回答を不正解としてカウ ントします。
最大回答者数	[最も早い回答者]ボードに表示する回答者の数を指定できま す。1~20人を指定でき、デフォルト人数は5人です。
順位表の参加者	順位表スライドに表示する参加者人数を指定できます。1~20 人を指定でき、デフォルト人数は5人です。
チーム順位表	チーム順位表スライドに表示するチーム数を選択できます。
のチーム	1~20チームを指定でき、デフォルトチーム数は5チームで
	す。

空白入力の 空白入力の設置を確認・変更できます。

設定

設定	説明
キーワード表示	集計が終了すると、設定で指定したキーワードが空白入力ス ライドに表示されます。
結果の表示	空白入力スライドに結果を表示します。
その他の回答	表示される最終結果の番号に、その他の結果の総数と共に[そ
を含む	の他]が表示されます。
結果数	空白入力スライドに表示する結果数[1~10]を指定します。

その他 その他の設定を確認・変更できます。

設定	説明
常時アドインを	TurningPointの起動方法を指定できます。True選択すると、
読み込む	PowerPoint起動時にTurningPointを起動します。Falseを選択
	すると、TurningPointアイコンからの起動のみとなります。
重複を許可する	参加者が同一レスポンスを1回以上送信できるかを設定しま
	す。デフォルト設定はFalseで、同じ回答の送信は1回のみで
	す。この設定は、複数の参加者が1台のレスポンス デバイス
	を共有する際に使用されます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 63 of 73

ユーザーからの フィードバック を許可する	参加者がプレゼンテーション実行中にフィードバックを送信 できるかを指定します。この機能は、ResponseCard RFで 「?」ボタンを押して実行できます。 デフォルトはTrueで、 プレゼンテーション実行中にF11キーを押してフィードバック した参加者を確認できます。
匿名の自動 アップデート 正解ポイント	匿名で回答する場合に表示される回答者名の自動アップデー トを設定できます。 デフォルトの正解ポイントを+/-10000内で指定できます。デ フォルトでは100に設定されています。
デフォルトの 参加者設定	TurningPoint起動時に読み込まれるデフォルトの参加者リス トを[自動]および[匿名]から指定できます。デフォルトでは [匿名]に設定されています。
デフォルトの 保存先	TurningPointセッションと参加者リストを保存する保存先を 選択できます。デフォルトの保存先はマイドキュメントで す。保存先を変更するには:
	 現在の設定箇所をクリックしてダイアログボックスを開きます。 保存先を入力(この場合ステップ4へ進んでください)するか、[]を選択して保存先を開きます。 ダイアログが開きます。 ダイアログが開きます。 (通用]を選択します。 「適用]を選択して、保存先に設定します。 デフォルトの保存先へ戻すには、現在の設定をクリックして
プレゼンテーシ ョンを含む 不正解 ポイント値 入力ソース	[アフォルトのハスにリセット]を選択します。 TurningPointセッションにPowerPointプレゼンテーションを 含むかどうかを指定できます。デフォルトはTrueで、 PowerPointプレゼンテーションは含まれません。 デフォルトの不正解ポイント値を+/-10000で設定します。デ フォルトは0です。 TurningPoint起動時にどの入力ソース(レスポンスデバイ ス、キーボード キー 0~9、自動シミュレーション)を読み込 むかを指定できます。デフォルトはレスポンスデバイスで
言語	ッ。 TurningPointを起動する際に表示される言語を指定できま す。デフォルトはTurningPoint 2008インストール時に選択し た言語です。
複数レスポンス の約数	質問スライドの各回答に対するパーセンテージを計算するために使用される約数を、受信したレスポンスの合計数とするか、参加したデバイスの合計数とするかを指定できます。デ
	フォルトはデバイスの合計数です。
レスポンス	フォルトはデバイスの合計数です。 各質問に対して、各レスポンス デバイスから先に送信したレ スポンスに上書きせずに送信できる回答数を指定できます。 たとえば、「3」と入力すると、各回答者は3回まで回答を送 信できます。1~10までのレスポンス数を設定でき、デフォル トは1となっています。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 64 of 73

現行評価の現行評価の設定を確認・変更できます。

-	-
ைப	
	2 hours

設定	説明
秒間	現行評価スライドで新しく数値が表示される間隔を設定しま す。5に設定すると、5秒ごとに新しい結果が表示されます。 デフォルトは2秒です。

vPad Presenterの設定を確認・変更できます。

Presenter 設定

vPad

設定	説明
デフォルトのポ ート番号	vPad Presenterアプリケーションが接続を確立するために使用 するローカルポート番号を1~65535で指定できます。デフォ ルトのポート番号は1001です。システムやネットワークの構
vPad Presenter を有効にする	成によっては、使用できないボート番号もあります。 vPad Presenterアプリケーションを有効にできます。vPad Presenterを使用すると、Windowsベースのスマートデバイス を使用してTurningPointのインタラクティブセッションを操
vPad Presenter のパスワード	作することができます。 vPad Presenterアプリケーションにパスワードを設定できま す。設定するとインタラクティブスライドを使用するのにパ スワードが必要となります。デフォルトではパスワードは設
パスワードが 必要です	定されていません。 vPad Presenterアプリケーションを使用する際にパスワードを 要求するかどうかを指定します。デフォルトではパスワード は設定されていません。

ランキング ランキングスライドの設定を確認・変更できます。

設定

設定

説明

バブルの	Tabキーでバブルグループを回転するときに表示するバブル数
グループ	を[1~10]で指定できます。デフォルトのバブル数は3です。
バブル名の表示	バブルが示すオブジェクトの名前を表示するかどうかを指定
	できます。デフォルトはTrueで、バブル名が表示されます。
バブルサイズ値	0、0.0 および0.00からバブルサイズ表示の小数点範囲を指定
の形式	できます。デフォルト値は0です。
バブルサイズの	バブルサイズの値を表示するかを指定できます。デフォルト
表示	はTrueで、バブルサイズの値が表示されます。

レスポンス レスポンス リマインダの設定を確認・変更できます。

リマインダ 設定

設定	説明	
今すぐ回答	新しいスライドに自動的に追加されるデフォルトの[今すぐ回 答]オブジェクトを指定できます。デフォルトは[なし]で、[今	
	すぐ回答]オブジェクトは自動追加されません。すべての[今 すぐ回答]オブジェクトが選択できます。	
[今すぐ回答]	[今すぐ回答]オブジェクトのテキストを変更できます。デフ	
のテキスト	オルトは[今すぐ回答]です。	
自動進行	カウントダウンタイマやレスポンスカウンタが集計を完了し た後に、グラフを自動表示できます。デフォルト設定はFalse で、グラフは自動表示されません。	
カウントダウン	新しいスライドにカウントダウンオブジェクトを自動的に追	
	加するかを指定できます。デフォルトは [None] で、カウン	
	トダウンオブジェクトは自動追加されません。すべてのカウ	
	ントダウンオブジェクトが選択できます。	
カウントダウン	カウントダウンの制限秒数を1~999秒で指定できます。デフ	
制限秒数	オルトは10秒です。	
レスポンス	新しいスライドにレスポンスカウンタ オブジェクトを自動的	
カウンタ	に追加するかを指定できます。デフォルトは [None] で、レ	
	スポンスカウンタは自動追加されません。すべてのレスポン スカウンタが選択できます。	
レスポンス	新しいスライドに自動的に追加するレスポンスカウンタオブ	
カウンタの形式	ジェクトを指定できます。オブジェクトは[Count](レスポン	
	ス数)、[Percent]、[Both] (CountとPercent) から選択できま	
	す。デフォルトは[Count]です。	
レスポンス	新しいスライドにレスポンス テーブル オブジェクトを自動的	
テーブル	に追加するかを指定できます。デフォルトは [None] で、レ	
	スポンステーブルは自動追加されません。すべてのレスポン	
	ステーブルオブジェクトが選択できます。	
回転間隔	回転レスポンステーブルに各デバイスが表示される間隔 [1~	
	10] 秒を指定できます。デフォルトは2秒間です。	
レスポンス /ましスポンス グリッドの設定を確認・変更できます		

レスポンス/ レスポンス/非レスポンス グリッドの設定を確認・変更できます。

- 非レスポンス 背景や前景の配色を変更するには
- グリッドの 1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します
 - 2.) 希望の色を選択します。

3.) [OK]を選択します。

設定	説明
自動グリッド 調整	レスポンス/非レスポンス グリッドが画面サイズによって自 動調整されるかどうかを設定できます。デフォルト設定は Trueで、レスポンス/非レスポンス グリッドは自動的にサイ
カスタムセルの 背景色1	ズが調整されます。 レスポンス/非レスポンス グリッドの背景色1を設定できま す。この設定は、[スキームカラーを使用する] がいいえに 設定されている場合のみ有効です。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

設定

Page 66 of 73

カスタムセルの 背景色2	レスポンス/非レスポンス グリッドの背景色2を設定できま す。この設定は、[スキームカラーを使用する] がいいえに 設定されている場合のみ有効です。
カスタムセルの 背景色3	レスポンス/非レスポンス グリッドの背景色3を設定できま す。この設定は、[スキームカラーを使用する] がいいえに 設定されている場合のみ有効です。
カスタムセルの 背景色4	レスポンス/非レスポンス グリッドの背景色4を設定できま す。この設定は、[スキームカラーを使用する] がいいえに 設定されている場合のみ有効です。
カスタムセルの 前景色	レスポンス/非レスポンスの前景色を設定します。
グリッド背景色 のカスタマイズ	レスポンス/非レスポンスの背景色を設定します。
デバイスIDを	レスポンス/非レスポンス グリッドにデバイスIDを表示する
表示する	かどうかを指定できます。デフォルトはTrueで、デバイスID を表示します。
参加者名を表示	レスポンス/非レスポンス グリッドに参加者名を表示するか
する	どうかを指定できます。デフォルトはTrueで、参加者名を表示します。
グリッド	レスポンス/非レスポンス グリッドの透明度を1~100で指定
不透明度	できます。数値が高いほど、レスポンス/非レスポンス グリ
	ッドの透明度は低くなります。デフォルトは90に設定されています。
グリッド位置	画面表示された時のレスポンス/非レスポンスのスタート位置 を、下部、左下、左下、中央、左、右、上部、左上、右上、 から指定できます。デフォルトでは、画面の下部に表示され るよう設定されています。
グリッド回転	回転レスポンス/非レスポンスに各デバイスのレスポンスが表
間隔	示される間隔 [1~10] 秒を指定できます。デフォルトは2秒 です。
グリッドの	自動グリッド調整がFalseに設定されているときの、レスポン
サイズ	ス/非レスポンス グリッドのサイズを指定できます。デフォ ルトのサイズは、800x600ピクセルです。
スキームカラー	レスポンス/非レスポンス グリッドに PowerPoint のカラース
を使用する	キームを使用するか、TurningPointの設定で定義したカスタ ムカラーを使用するかを選択できます。

表示バー 表示バーの設定を確認・変更できます。

の設定

設定	説明
表示バーの表示	スライドショー中に表示バーを表示するかどうかを指定でき
	ます。デフォルト設定はTrueで、スライドショー中に表示バ
	ーが表示されます。Falseに設定した場合、スライドショー中
	にF9を押すと表示バーを表示できます。
表示バーの展開	表示バーのスタイルを設定できます。デフォルト設定はTrue
	で、表示バーは完全に展開されて表示されます。
補助モニタを	Windows拡張デスクトップを使用する場合に、TurningPoint
使用	表示バーをどの画面に表示するかを指定できます。デフォル
	ト設定はTrueで、表示バーは補助モニタに表示されます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 67 of 73

スライドの設定

スライド設定では特定のスライドの設定が変更できます。



グラフの グラフの設定を確認・変更できます。 設定

設定	説明
グラフの色	プレゼンテーションで使用するグラフの色を事前に定義できま す。使用可能な設定は[Color Scheme]、[Correct/Incorrect]、 [User Defined]です。
	[Color Scheme]に設定すると、PowerPointで設定されている色 スキームが適用されます。
	[Correct/Incorrect]に設定すると、[すべての設定]メニューで設 定されているデフォルトの正解/不正解の色で表示されます。
	[User Defined]に設定すると各グラフの色を選択できます。
ガラフの色 1	アノオルトでは[Lolor Scheme]に設定されています。 グラフ1の色を選切します
))) UE I	グラフロロを選択しより。 グラフの色を恋えるには・
	1.)現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.)新しい色を選択します。
グラフの色 2	グラフ2の色を選択します。
	グラフの色を変えるには:
	1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.) 新しい色を選択します。
クラフの色3	グラフ3の色を選択します。
	クフノの色を変えるには:
	1.) 現任の巴を選択し、カフー選択画面を表示します。 2) 新しい色を選択します
グラフの色 4	2.) 初しい色を選択します。
	グラフの色を変えるには、
	1.)現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 68 of 73

	2.) 新しい色を選択します。
グラフの色 5	グラフ5の色を選択します。
	グラフの色を変えるには:
	1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.) 新しい色を選択します。
グラフの色6	グラフ6の色を選択します。
	グラフの色を変えるには:
	1)現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2)新しい色を選択します。
グラフの色 7	グラフ7の色を選択します。
	グラフの色を変えるには:
	1)現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2)新しい色を選択します。
グラフの色 8	グラフ8の色を選択します。
///	グラフの色を変えるには、
	1)現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2) 新しい色を選択します。
グラフの色 9	グラフ9の色を選択します。
	グラフの色を変えるには、
	1)現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.) 新しい色を選択します。
グラフの色 10	グラフ10の色を選択します。グラフの色を変えるには:
	1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.) 新しい色を選択します。
グラフの色	正/誤スライドの正解グラフに使用されるグラフの色を選択し
正解	ます。
	グラフの色を変えるには:
	1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.) 新しい色を選択します。
グラフの色	正/誤スライドの不正解グラフに使用されるグラフの色を選択
不正解	します。
	グラフの色を変えるには:
	1.) 現在の色を選択し、カラー選択画面を表示します。
	2.) 新しい色を選択します。
グラフのラベル	グラフのラベルとして、実際の回答テキストを表示するか、回
	答の番号のみを表示するかを指定できます。デフォルトは回答
	です。
グラフ値の	絶対値(各回答を選択した参加者数)かパーセンテージ(各回
形式	答を選択した参加者のパーセンテージ)のどちらかで、グラフ
	の値の表示方法を指定します。グラフ値の表示形式は絶対値、
	0%、0.0%、0.00%の中から指定できます。デフォルトは0%
	です。
閲覧のみ	集計結果をプレゼンテーション中にグラフ表示するかどうかを
	設定できます。Trueに設定すると、集計中にグラフは表示され
	ず、集計終了後に閲覧できます。デフォルトはFalseで、プレ
	ゼンテーションの実行中にグラフが表示されます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 69 of 73

その他

設定	説明
重複を許可する	参加者が同一レスポンスを1回以上送信できるかを設定します。デフォルト設定はFalseで、同じ回答の送信は一回のみです。この設定は、複数の参加者が1台のレスポンスデバイスを共有する際に使用されま
	のレスホンスリンゴスを共行うる际に使用される
匿名	集計中は現在のスライドを匿名にし す。デフォル トの設定はFalseで、スライドは匿名ではありませ
正解ポイント	デフォルトの正解ポイント値を+/-10000ポイント内 で指定できます。デフォルトのポイントは100ポイ ントです。
デモグラフィック	選択された質問スライドをデモグラフィックとして 認識するかを指定します。デフォルト設定はFalse で、スライドはデモグラフィックとして認識されま せん。
不正解ポイント値	デフォルトの不正解ポイント値を+/-10000ポイント 内で指定できます。デフォルトのポイント値は0ポイ ントです。
複数レスポンスの約数	質問スライドの各回答に対するパーセンテージを計 算するために使用される約数を、受信したレスポン スの合計数とするか、参加したデバイスの合計数と するか決定できます。デフォルトはデバイスの合計 数です。
質問のエイリアス	レポートで使用する質問のエイリアスを設定しま す。デフォルトのエイリアスはスライドの質問で す。
レスポンスデータ	スライドにレスポンスデータを含むかを指定しま す。Trueを選択すると、スライドは集計済みになり 再集計はできません。デフォルトはFalseで、集計が 行えます。
レスポンス	各質問に対して、先に送信したレスポンスに上書き せずに各レスポンスデバイスから送信できる回答数 を指定できます。たとえば、「3」と入力すると、各 回答者は3回まで回答を送信できます。1~10までの レスポンス数を設定でき、デフォルトは1となってい ます。
速効スコア	回答時間が長いほど点数を低くするかどうかを設定 できます。デフォルトはFalseで、回答時間の長さは 点数には影響しません。
ゼロ基準で集計	インタラクティブセッションで使用するレスポンス の範囲を設定します。デフォルトのレスポンス範囲 は1~10です。Trueを選択すると0~9に設定され、 スライドの回答書式が変更されます。

KEEPAD JAPAN© Copyright 2008

Page 70 of 73

レスポンス レスポンス リマインダの確認・設定ができます。

リマインダ の設定

設定	説明
自動進行	カウントダウンタイマやレスポンスカウンタが集計 を完了した後、グラフを自動的に表示できます。デ フォルト設定はFalseで、グラフは自動的に表示され ません。
カウントダウン制限 数	カウントダウンのデフォルトの制限秒数を1~999秒 で指定できます。デフォルト設定は10秒です。
カウントダウン音	 カウントダウン音のファイルを利用するには、 1.) 現在の設定をクリックして、ダイアログを開きます。 2.) サウンドファイルが保存されているフォルダへ移動します。 3.) ファイル名を選択します。 4.) [開く]を選択します。 5.) [終了]を選択します。
	デフォルト設定は (None)です。
	カウントダウン音に使用できるファイル は、.aiff、.au、.mid、.midi、.mp3、.wav、.wma. で す。

Page 71 of 73

回答入力の設定

回答入力の設定では、特定の選択肢の設定を変更できます。

	国答入力の設定		Article of Control of Control	
	国際のエイリアス 国際値	· 시선 No Value		
			〇井連政定	 ● ▲<< ● ●
		1.12.1.1		

回答入力の設定

回答入力の設定回答入力の設定を確認・変更できます。

設定	解説
回答の	グラフのラベルとレポートに表示される回答のエイリ
エイリアス	アス(名前)を設定します。デフォルトはスライド作 成時に入力された回答です。
回答値	回答の値を設定します。有効な回答の値は、正解、不 正解、+/-10000、値なしです。デフォルトは値なしで す。
カスタマーサポート

TurningPoint に関するご質問、ご要望等は、KEEPAD JAPAN カスタマーサポートまでご連絡 ください。営業時間は月曜日から金曜日の 9:00 - 18:00 です。

KEEPAD JAPAN株式会社

ホームページ:

Eメール:

sales.jp@keepad.com

www.keepad.com

大阪本社

〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北2丁目1-10 ATCビルITM棟6階M-1-10 電話番号 : 06-6612-8700 ファックス: 06-6612-8701

東京事務所

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-12ビュロー銀座1005 電話番号 : 03-5565-1834 ファックス: 03-5565-1835

その他のオフィス: ヨーロッパ シンガポール オーストラリア ニュージーランド